

令和5年度甲子園短期大学 高大連携(出前)講座

No.	講師	テーマ	概要	対 象		
				生徒	保護者	地域の方々
A-1	早坂三郎 (学長)	コミュニケーションと人間関係	コミュニケーションは生活の中での聴き・話すことにより培われ、人間関係の構築と展開ともなるが、その構成要素・機能・展開過程、そしてノンバーバルコミュニケーションなどについて説明します。	○	○	○
A-2	早坂三郎 (学長)	こころと脳	脳の構造と成長そして機能を、精神・身体の発達と照らし合わせながら解説し、その可塑性についても考えてみましょう。	○	○	○
A-3	早坂三郎 (学長)	人類の進化と人間関係	人類進化の過程での危機の克服について考え、進化の重要な要因の一つである人間関係とコミュニケーションについて考えてみましょう。	○	○	○
A-4	早坂三郎 (学長)	変革の時代とコミュニケーション	コロナ禍、地球温暖化と自然災害の激甚化、国家間の紛争と経済的低迷が、そしてAI化の波が大きくなるとなって押し寄せ、我々に新しい生活様式への対応を迫ってきている中での新たなコミュニケーションと人間関係について考えてみましょう。	○	○	○
A-5	早坂三郎 (学長)	心理学のすすめ	刺激・情報の受け止めによって感情が起こり、反応・行動となるプロセスの分析と説明に基づく人間行動や諸現象の心理学的視座と解釈について紹介します。	○	○	
B-1	永藤清子 (学長補佐)	阪神地域の生活文化	明治末から大正時代に、電鉄会社が開発した住宅地として発達した阪神地域について、家庭生活の視点から見ていきます。昔の生活様式が現代につながっていることを考えていきます。	○		○
B-2	永藤清子 (学長補佐)	あなたのキャリアを考えるための自己理解	キャリアとは何か。これからの共生社会で自分のキャリアを築いていくために、自己理解は重要です。知らなかった自分が見つかるかもしれません。ワークシートで、自分理解を探ります。	○		
C-1	堀田浩之 (教授)	絵本を楽しみましょう	何十年も親まれてきている身近な保育教材である絵本。人生で3度絵本に出会う機会があります。そんな絵本について、もっと学んでみませんか？色々な絵本にふれながら、絵本を楽しんでみましょう。	○	○	○
C-2	堀田浩之 (教授)	保育教材を体現してみよう	クレヨンとクレパスってどう違うの？ハサミって何歳から使えるの？のりとボンドはどう使い分けるの？…身近な保育教材に触れてみて、その違いを体現してみませんか？	○	○	
D-1	酒井律子 (特任教授)	大事にしたい前思春期の頃	乳幼児期の大切さ、思春期の難しさは誰もが知るところですし、よく話題にも上ります。しかし、思春期を迎える前の前思春期頃のことは、とても重要な時期でありながらも、あまり注目されていないのが実情です。あらためて、小学校中学年頃からの子どもたちの心の育ちについて、一緒に考えてみたいと思います。		○	○
D-2	酒井律子 (特任教授)	もしもの時に備える心理教育 一心の減災に向けて	普段からの防災・備災が叫ばれる中、'こころを守る備え'についても日頃から整えておきたいと思います。災害は無いに越したことはないのですが、もしもの時には'自分のこころ'も大事に守ってあげませんか。心の減災について一緒に考えてみましょう。	○	○	○

E-1	吉田景一 (准教授)	事故防止と応急手当	突然、目の前を歩いている人が倒れました。あなたは、その時にどんな対応をしますか。あなたの行動がその人の生死を分けることもあります。意識や呼吸の確認をはじめCPRの方法等、BLSについて学びましょう。	○	○	○
F-1	上田智佳 (准教授)	手あそび	手あそびと子どもの発達の間連を学びながら、懐かしい手あそびを体験しましょう。	○		
F-2	上田智佳 (准教授)	ミュージックベル体験	楽譜が読めなくても簡単に演奏できます。また少し読譜の知識があれば演奏の幅が広がります。ミュージックベル演奏体験をとおして他者とのコミュニケーションが可能です。	○	○	○
G-1	木村弘子 (准教授)	正しい手洗い講座 -健康管理の第一歩 ～たかが手洗いされど手洗い	ひとの手は、食事や身支度、そして排泄の後始末まで様々な働きをしてくれます。手洗いは最も簡単にできる健康管理といえます。正しい手洗いの方法を学び健康管理の第一歩にしましょう。	○	○	○
G-2	木村弘子 (准教授)	高齢者の身体の特徴	高齢者模擬体験を通じて、高齢者の身体の特徴を考えてみましょう。	○	○	○
H-1	千原智美 (特任准教授)	乳幼児の発達について	乳幼児の身体や言葉、心の発達について、映像を見ながら、順を追って見ていきましょう。周囲の人たちとの関わりの中で成長する様子は、生きる力につながり感動的です。	○		
H-2	千原智美 (特任准教授)	自然と遊ぼう	日々の生活の中にある自然。身の回りの木々、草花などの自然物の存在を改めて見つめましょう。それらの自然物を使って、制作をしたり、遊んだりしてみましょう。心の癒し効果があるかもしれません。	○	○	
I-1	中野久美子 (専任講師)	五節供のテーブルコーディネート	暮らしの行事全般のお話から五節供の食や色を使った食空間の演出法について、演習を交えて行います。	○	○	○
I-2	中野久美子 (専任講師)	日本の伝統文化の現代生活への活用方法 -折り型と水引を用いて-	和紙や水引、折り型のような伝統的な文化小物を使って、オリジナルのお箸袋や各種祝儀袋等を作成しましょう！	○	○	○
J-1	藤原牧子 (専任講師)	作って遊ぼう 子どもと制作	身近にある画用紙や牛乳パック、ストロー、割りばしなどを使って作ります。作れたことの達成感と自分が作ったもので遊ぶ楽しさを体験しましょう。	○	○	
J-2	藤原牧子 (専任講師)	子どもの育ちと睡眠	睡眠は、成長に伴って構造的に変化しますが、脳や体を休息させるだけでなく、脳を作り、育て、修復し、よりよく活動させる役割を担っています。睡眠についての理解を深め、「早寝、早起き、朝ご飯」がもたらす効果と一緒に学びましょう。	○	○	
K-1	池田奈緒実 (専任講師)	車いす介助の基本	歩くことが困難な方にとって車いすを使用することは単なる移動の手段ではなく、生活範囲を広げ、生活の活性化、社会への参加、自立した生活を送ることへと繋がる大切な役割を持っています。介護者として安全、安心な車いす介助を身につけることはそのような観点からも重要なことです。介護者自身にも無理のない体の使い方と共に、介助を受ける体験も通じて車いす介助の基本を学んでみませんか？	○	○	

K-2	池田奈緒実 (専任講師)	良い体の使い方 ～腰痛予防のために、いくつかの介護 場面も想定して～	私たち人間は二足歩行を獲得した時から、腰痛の宿命を負っています。だからこそ、日常生活から腰にかかる負担を少なくする体の使い方を意識することが大切になります。腰痛から自分を守るための基本的な体の使い方と、いくつかの介護場面を想定して介助を受ける人と介助者の双方にとって無理のない支援の仕方も体験してみませんか？	○	○	
L-1	木村雅代 (特任専任講師)	社会人・保育学生としての『話し方』『コミュニケーション』の基本を学ぶ	「話し方」の基礎となる呼吸法や発声法を実際に身体を動かして行います。また保育現場でも大切な「笑顔づくり」「挨拶」「声の出し方」をワークショップ等を通じ、人との関わりの中から習得しましょう。	○		
L-2	木村雅代 (特任専任講師)	基本的な挨拶とマナー	第一印象の大切さと好感度を上げるための笑顔作りのポイントを体感してみませんか。敬語の使い方を含む人間関係を築くための言葉遣いについても考えていきます。言葉と同様に相手を尊び思いやることを基本にその所作についても学びを深めましょう。	○		
L-3	木村雅代 (特任専任講師)	絵本deキャリア	絵本を使ったワークショップ。絵本のテーマをグループワークで体験したり、文字のない絵本をテキストに物語りを紡いだり・と、絵本をテキストに、自らの感性や生き方をグループワークでのコミュニケーションから浮き彫りに。視座視点を変え自分自身を知るきっかけを、また柔軟な発想、思考へ導くきっかけづくりを愉しみながら行います。	○	○	○
L-4	木村雅代 (特任専任講師)	いっしょに朗読・絵本読み	コロナ禍で声を出す機会が少なかったわたしたち。改めて、みんなでひとつの作品を、心と声をあわせて愉しみましょう。呼吸法から口のフォルム、滑舌練習など、基本的な声を出す方法から、作品を味わい表現するちょっとした工夫まで、一緒に楽しく行いましょう。	○	○	○
M-1	近澤優子 (助教)	情報セキュリティ対策について知る	インターネットやコンピュータを利用して、大切な情報が外部に漏れたり、ウイルスに感染してデータが壊されたり、普段使っているサービスが急に使えなくなったりしないように、情報セキュリティ対策について学びましょう。	○		
M-2	近澤優子 (助教)	アンケート調査について知る	情報化社会において、正しく情報収集を行い、データを分析し、様々な問題を解決する能力は、どのような分野においても必須となる能力です。実際にアンケートフォームを作成し、アンケート調査の基礎について学びましょう。	○		
N-1	宮崎明子 (助教)	誰もが楽しめるレクリエーション	幼児や児童などが楽しめるようなレクリエーションを一緒に楽しみましょう。また、高齢者の介護予防となるレクリエーションを体験し、意識的に健康づくりをする大切さを学びましょう。	○		